

発行
令和3年5月
第187号
古高町自治会

広報古高

R 3.4.30 現在(前月比)
世帯数 1,370(+ 9)
人口 3,569(+ 23)
男 1,755(+ 5)
女 1,814(+ 18)

新任のあいさつ

自治会長 中島 正一

《誇れる古高のまちに》

若葉の美しい季節となりました。新型コロナウイルス感染症増強とワクチン接種の予約等の課題が市民に混乱を招き今一度「三密」を避け、マスク着用、手洗い、うがい、の徹底で感染拡大防止に努めましょう。

さて、この度の自治会役員改選にあたり皆様のご推挙により三度自治会長の重責を担うことになりました。令和3年度の事業活動計画に沿って着実に進めてまいります。住みよい環境づくり、笑顔でふれあいと絆を大切に《誇れる古高のまちに》を進めてまいります。みなさまのご支援ご協力をいただき又、みなさまと共に自治会活動を進めてまいります。

副自治会長(会長代行) 大橋功夫様・副自治会長(経理担当) 河野清継様、共々皆様方のご協力を賜わります様よろしくお願い申し上げます。



退任のあいさつ

前自治会長 高田 正司

新緑の候、古高町民の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、過日の自治会定期総会の役員改選で3月末日をもって自治会長を退任させて頂きました。在任中は格別のご指導、ご支援を賜り、その職責を全うし得ましたことはひとえに自治会役員、班長、町民の皆様方のご厚情の賜ものと深く感謝申し上げます。

就任1年目の年度末から昨年度は新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかからないことから、自治会事業は最小限にとどめさせて頂きました。特に高齢者の方が楽しみにしておられた敬老会などの諸行事を中止させて頂きました。誠に残念な思いであります。

いよいよ4月からコロナワクチン接種が高齢者から開始されました。ワクチン接種によりコロナ禍が早く終息へ向かい、私達の日常生活を取り戻し、新しい時代に適応した思いやりのある「安全・安心で住みよさが誇れるまち古高」のまちづくりに自治会員として、微力ではございますが協力させて頂きます。後になりましたが、古高町の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして退任の挨拶とさせていただきます。

新年度自治会活動始まる

自治会役員初顔合せ会議

4月3日(土)、2021年度の自治会役員(班長含む)と各種団体役員との初顔合せ会議が開催されました。会議では自治会長挨拶、各員の自己紹介について今年度の自治会活動の概要や各種団体の紹介と活動予定についての報告が行われました。今後も自治会と各種団体とが共に協力してすばらしい



町づくり
活動に取
り組んで
まいりま
しょう。

第一回 班長協議会

4月17日(土)、『第一回班長協議会』が開催されました。会議では、班長の役割や機能についての説明があり、その中で班長は自治会の行事に参画すると共に班内を掌握し、自治会との連絡・調整役を担ってゆくことが確認されました。また各種の事業について熱心な議論が交わされました。今後、回覧文書や広報を通して丁寧な説明が求められます。

各班長の皆さん、この一年間大変お世話になりますが、よろしくお願ひ致します。



令和3年度 自治会活動計画について

1) 防災対策

- ・自衛消防隊及び楽しい町古高みまわり隊の諸活動と訓練
- ・自主防災総合訓練の実施（10/24）
- ・防災機材の充実と操作方法の習得

2) 防犯、交通安全活動

- ・交通標識の整備と運転マナーの遵守活動
- ・盗難防止対策(「防犯当番」の札、巡回)と青少年の育成と補導
- ・防犯パトロールの実施
- ・迷惑駐車の防止対策・騒音防止対策
- ・青少年心と心をつなぐあいさつ運動の実施
- ・交通安全コンクールの参加

3) 生活環境の整備

- ・河川道路の美化作業(7/18・11/21)
- ・地域用水機能増進事業の維持、管理(吉川川をまもる委員会)
- ・ゴミ集積所の管理と正しいゴミの出し方の励行
- ・不法ゴミ投棄の絶滅(パトロールの実施)
- ・人権問題の推進と啓発活動(年2回人権学習会開催)(7/10・11/13)
- ・マナーパトロールの実施

4) 伝統文化の維持管理と伝承

- ・選択無形文化財「古高鼓踊り」・「華勧請」・「古高俊太郎祭」等の維持・伝承活動

5) 大将軍神社関係

- ・大祭(5/4)、秋季例祭(11/23)、大晦日の集い(12/31)、元旦祭(1/1)、春季例祭(2/23)、勧学祭(3/13)開催

6) 高齢者と子どもに関する福祉活動

- ・敬老会(9/20)、すこやかミニサロン(年3回)、ミニミニサロン、100才体操の開催
- ・古高町子育てサロンの開催
- ・古高ふれあいカフェの開催

7) まちづくりふれあい市民活動

- ・親と子の広場の管理と活用
- ・まちづくり推進員の活動協力
- ・古高町ふれあい運動会(10/10)
- ・「広報古高」の発行(年5回)

団体紹介・就任あいさつ

(敬称略)

神社委員 総代表 梅景 良司

大將軍神社は、古高町の神聖な祈りの場であり、神社委員の役割は「大將軍神社」の祭儀を関係者、皆様の協力を得て斎行されます。

主な祭儀は、(5/4)「春の大祭」、(11/23)「秋季例祭」、(12/19)「すす払い」、(1/1)「元旦祭」、(2/23)「春季例祭」、(3/13)「勧学祭」です。その中で、5月の大祭が最大の行事であります。この様な由緒ある神社の祭儀を行う、総代表の重責を仰せつかり、身の引き締まる思いです。今年度も昨年同様にコロナ感染予防の為、御神輿の巡行が中止になり、町内が盛り上がる一つの楽しみが無くなりましたが、式典も縮小し、神前にて斎行されます。神社委員として、各祭儀を厳粛に行う準備の一つに、境内の清掃を各班に分けて毎月を行い、神社境内が憩いの場で有ります様に皆様の御協力を得て進めて行ければと思います。よろしくお願ひします。

自衛消防隊 吉田 篤司

古高町自衛消防隊は、月に一度の消火栓・消火器具の点検を行い、自主防災訓練や年末夜警等の活動を行っていきます。また火事(災害)が発生した場合は、現場に出動し初期消火や避難誘導等も担っております。

コロナ禍の下、在宅時間も長くなり、特に乾燥シーズンにおいては、火元にご注意いただくことになります。また天災においては、いつ起こってもおかしくない状況であり、日頃からの備えが必要となってきます。

私自身、古高町の一員となってまだ二年目ではありますが、このような重責を担うことになり身の引き締まる思いです。隊員52人全員と力を合



わせて取り組んでいく所存です。何卒皆様のご支援、ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

まちづくり推進員 代表 竹内 太郎

平素はまちづくり推進に関してご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度代表を務めさせて頂く事になりました竹内です。どうぞ宜しくお願い致します。

昨年から続いております新型コロナウィルスの影響により、まちづくり推進の活動が制限されている環境下ではございますが、古高の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指し、活動を行ってまいります。

「まちづくり推進員」は住み良いまちを創造するため、「人権教育部会」「青少年育成部会」「市民活動部会」の3つの部会で活動しております。地域の皆様の繋がり、連帯意識の向上に尽力できるよう、各部推進委員と共に一年間頑張りたいと思いますので、皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

古高農業組合 組合長 高田 昌尚

農業組合組織運営は、守山市、JAおうみ富士、共済組合、古高町自治会と連携し、ご指導の下成り立っている組織です。三位一体となって運営をさせていただいておりますが、ここ十年で古高町の土地開発が急激に増え、市街化が加速しております。非常に喜ばしいことです。一方でそれと同時に会員が急減し組織運営が困難となっておりました。仮に組合員が一人になっても今までと同等の運営をしなければなりません。そこで、今年度より組合員の皆様、行政、外部組織の方々のご理解とご協力をいただき、水利運営を外部に委託することいたしました。一番人手が必要な運営だけにこの委託の持つ意味合いは大きく、今後の組織運営に大きく寄与するものと確信しております。今後は自治会行事への参加も含めスムーズかつ公平に運営ができますよう、このコロナ禍、対面会合を極力少なく組織運営が出来るよう創意工夫をしてまいります。一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

古高水利組合長 今井 和雄

当組合では①農業用水の確保、②大雨や集中豪雨等による河川の氾濫・水害回避の為に、古高町上

流(幹線用水路)、及び町内周辺河川(農業用水路)の維持管理を主業務としている。又、大祭や秋・春季例祭、元旦祭等の五穀豊穣の祈願や、報恩・感謝の為に氏神さんへの祭祀・祭礼の斎行に列席している。

本来、治山治水は自治会(旧称:地下)の所轄である。約26年前に農業用水関連業務が委嘱されたが、あくまでも水利権は自治会に帰属する。

現在は農地を所有する数人で構成される水利委員と協働する中で、自治会とは分離独立して当該業務に従事している。

しかしながら加速度的に宅地化が進み、自作農家は消滅した。残存する農地を守る為に当組合は、農業組合と協助しつつも、組織の維持運営に苦慮している。

特に用水期前の川浚え(川堀)作業には小作委託農家にも御協力を願い、更に今年から、守山市・栗東市のシルバー人材センターに作業委託をしている。

市民の皆様方には我々の活動に、ご理解とご支援をお願い申し上げますと共に、河川の美化にご協力の程お願いします。皆様と共にいつまでも美しい水辺と潤いのある緑の溢れる「ふるさと古高」のまちづくりに努めましょう。

民生委員・児童委員代表 研 敬子

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受けボランティアとして「安心して住み続ける事の出来る地域社会づくり」のために活動しています。

子どもに関する事、障がい児・者に関する事、高齢者に関する事、心配ごと等を解決するためのご相談や支援に努めさせて頂いています。民生委員・児童委員には守秘義務がありますので、どうぞご安心下さい。

昨年から新型コロナウイルス感染症が拡大して1年以上が経過しました。現在も先が見通せない状況にあります。今までの心配ごとが増加したこと、新たな困難に直面しているとはありませんか。

古高町の民生委員・児童委員として三上寛司(南町)、高田きみ江(西町)、梅景美加(東町)、新野茂(南町)、研敬子(コモン2班)の5名が地域で活動させて頂いていますので、お気軽にお声かけ下さい。

地域安全指導員 鈴木 繁宏

このたび、前任者の浦林肇さん(円前)から引き継いで、地域安全指導委員を拝命いたしましたコ

モン2班の鈴木です。平成10年の住居入り以来、町民運動会実行委員長、納涼祭実行委員長、総会議長2回、町づくり推進員代表 自治会副会長2回を歴任してまいりました。これからは地域安全という角度から町づくり活動に取り組んでまいりたいと存じます。ひと口に安全と申しましても、交通安全、防災・減災、空巣、盗難、特殊詐欺を含む防犯、感染症への感染、孤独死と様々です。事故・災害は、不安全状態に不安全行動が重なり合ったときに発生すると言われます。ガールスカウト滋賀第15団では「備えよ常に」と教えています。その時そこで起こりうる最悪の事態を想定してあらかじめ対策を心づもりしておく。そういった行動様式をとることを習慣化(血肉化)するということではないでしょうか。見通しの悪い交差点を進行するときは「だろう」ではなく「かもしれない」と考える気持ちを大切にして皆さんとともに取り組んでまいりたいと存じます。

少年補導(委)員 梅景 寛二

物部学区の少年補導委員は現在5名(幹事・副幹事・補導員3名)で活動を実施しています。毎月第2金曜日。19時から自転車で1時間30分かけて、巡回しています。物部小学校を起点にし、東は伊勢町・西は弥生の里。物部地区全域を巡回(4月~11月は自転車、12月~3月は徒步)実施。また物部小学校・古高町のコンビニ・えんまどう公園・エルセンター・南中学校等、公共施設の巡回実施。活動推進目標として、①児童の登下校に於ける見守り活動の推進。横断歩道での事故撲滅に取り組んで行きます。②児童との心と心をつなぐあいさつ運動(声かけ)の推進。③薬物乱用防止教室の参加。小学6年生を対象に教室が開かれています。(薬物の恐ろしさを知ってもらう為)少年補導委員会は勿論、その他の機関要請(自治会・守山会館関係)があれば、参加しています。

健康推進員代表 高田 佐知子

私達健康推進員のスローガンは「私達の健康は私達の手で」です。

今できる最善の新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながらできる限りの活動を行っていきたいと思っております。

私達健康推進員4名の自治会での主な活動は、月一回の「ふれあいカフェ」のお手伝いと、年三回の「すこやかミニサロン」での汁物とお菓子の提供

です。昨年は新型コロナウイルスの為、全ての活動が中止となってしまい、とても残念でした。今年度も始めから中止が続いているのでこれらの調理に関わる活動はなくなってしまいそうです。

私達健康推進員は自治会での活動以外に、守山市での活動や所属部会での活動があります。コロナ禍の中でできる事を一生懸命していきたいと思っております。

福祉協力員代表 中山 貴美子

私たちの生活の場である身近な地域で、誰もが安心して日々を送る事が出来る地域づくりをめざし、福祉協力員として活動しています。

主な活動としては、年3回の「すこやかミニサロン」と年9回の「ミニミニサロン」を開催しています。

「すこやかミニサロン」は自治会役員、民生委員・児童委員、健康推進員の皆様の協力を得て、70才以上の方を対象に食事会、お楽しみ会、体操などを行っています。

「ミニミニサロン」は百歳体操・のび体操をしたり、お茶会や歌を歌ったり楽しい時間を過ごしています。

昨年度はコロナ禍のため、例年のような活動は出来ませんでしたが、今年度は多くの皆様と楽しい時間を過ごせるよう願っています。

一年間よろしくお願ひします。

古高こども会 会長 山田 充

平素より、子ども会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

コロナウィルスの収束が見えない中、昨年に引き続き5月の大将軍神社大祭の神輿巡行も中止となりました。古高町の春の風物詩とも言える子ども神輿を楽しみにされていた皆様も残念な思いをされていることと思います。今後予定されている行事としては、8月の地蔵盆、秋のお楽しみ会、3月のお別れ会ですが、これらも、コロナウィルスの収束次第で現時点では実施できるか不透明です。このような状況にはありますが、少しでも子ども達の思い出づくりの一役を担えるよう、役員共々、出来る限りのことをやっていく所存です。

子ども会の大切な役割である登校時の安全確保につきまして、例年どおり、ご家族の皆様に立ち当番を実施していただいております。お忙しい中、ご負担をおかけしますが、引き続きご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

楽しい町古高みまわり隊 隊長 高井 正秋

楽しい町古高みまわり隊は発足して7年目を迎えました。当初は自衛消防隊の制服で活動をしていましたが高齢化も進み隊員の体力や安全面から制服を黄色の帽子とベストにして長靴は一般シューズに取替えています。

月に一度、自転車で町内をみまわり、道路ミラーの破損、白線標識の薄消、自転車通路の危険な段差、投棄物の有無など確認します。

年一度の自治会自主防災総合訓練にも参加しています。

最近、隊員が減員しており活動日に参加された隊員皆さん姿を見ると元気で良かったと感じるこの頃です。今年もコロナ禍の中での活動ですが自転車のみまわりは3密(密閉・密集・密接)にならないで一年間計画通り実施していきます。また新隊員のご加入はいつでも歓迎しますのでお申し出ください。

古高鼓踊り保存会 会長 中島 正一

【伝統文化の鼓踊りを次世代へ】

古高鼓踊りは雨乞い祈願とその御礼に大将軍神社に奉納する踊りです。この踊りは音頭取り・太鼓打ち、ごんべ打扇、踊り子さん達で構成され一体となって踊られる姿は神聖なるものがあります。古高鼓踊りの奉納時には町民挙ってご参加をお願いいたします。皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

古高墓地管理組合 組合長 日高 昭彦

古高墓地管理組合は、町内在住または古高に有縁の方で、古高共同墓地に墓地を持つ者が組織している団体です。

古高共同墓地は、現在約269区画・245戸の方々が使用、管理されています。

先祖の魂を供養し、気持ちよく参拝ができるように、墓地の環境を整備するとともに墓地の管理を目的として活動しています。

管理組合では、墓参の皆さまが気持ちよくお参りいただけよう、墓地及び周辺の環境の整備と保全、清掃活動、お使いいただく物品の管理を行っています。

特に、お墓参りの方が多いお彼岸・お盆・お正月の前(3月・8月・12月)には、一斉清掃を行い、役員と町内を数ブロックに分けて、墓地及び周辺の

刈り込みや除草また共用部分の整理と清掃を行っています。

これからも、墓地の清潔で、静謐な状態の維持・管理に努めて参りますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

赤十字奉仕団 班長 高田 順子

日頃は、赤十字奉仕団へのご支援とご協力を頂き、ありがとうございます。自治会の主な行事としましては、敬老会のお手伝い・秋の自主防災訓練時の炊出し・公民館の清掃・座布団カバーの清掃等を行っております。

一方学区の行事では、献血の呼びかけ・清掃奉仕・1泊2日の研修旅行に参加してお互いの団員の親睦を深めています。

以前から、プルタブ(缶のジュースやコーヒー・缶ビールなどの開け口の金具)を集めさせて頂いております。800キロになると、車イス1台寄付することが出来ます。その回収箱を公民館前に設置しております。

現在、一緒に活動して頂ける(男性・女性・準)会員を募集しておりますので、是非ひと声おかけ下さい。今後も、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

守山南中学校 P T A 地域委員 池田 博美

守山南中学校 P T A の活動としまして、生徒と共に地域の行事へ参ります。地域の皆様と交流し、地域の活動を知ることで中学生がより一層楽しく、安心して日々を暮らせるきっかけになればと思います。

例年参加している活動は

- ・水辺の観察会
- ・交通安全コンクール
- ・自主防災総合訓練 など

近年、中学生の参加人数が少ないことでご心配をかけていると引き継いでおります。中学校生活の多忙化と、湖南地域で年々高校入試倍率が高くなっていることもあり、学習へのプレッシャーも高まっています。今年度は新型コロナ感染症の再拡大も危惧され、自主的に参加してくれる生徒人數が従来のようには集められない事へのご理解をいただけたと幸いです。参加生徒を見かけられましたらお声かけいただけたと、生徒達の励みになるかと思います。どうぞよろしくお願ひします。

子ども安全リーダー 高田 栄

小中学生の通学に利用する道路や、子どもが日常的に利用する公園などで発生する声かけ事案などから、子どもを犯罪から守る活動を行う警察署長が委嘱する団体です。

主な活動は

- ・通学路の安全パトロール
- ・守山野洲交通安全コンクールの参加
- ・「自転車マナーアップ」啓発活動の参加
- ・学区内夏季冬季巡回パトロールなど

普段から防犯意識を持って子どもに気を配って戴き、これからも皆様のご協力を願い致します。

守山市消防団 代表 片岡 芳規

平素は守山市消防団の活動に対し、ご理解ご尽力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年より続いている新型コロナウイルスですが未だ終息の足が見えず、何時になれば以前と同じ生活ができるのか?不安に思う中、皆さんお変わりはないですか。

昨年同様、消防団活動も年間スケジュールとして予定はあります。しかし場合によっては延期・自粛・中止!となり活動が縮小・省略になります。

こんな時に地震災害が起きないでくれよ!と思うのですがそれは別問題。

近年言われております何時起るかわからない『琵琶湖西岸断層帯地震』の警戒も益々上がって来ております。

『自分たちの町は自分たちで守る!』と言う防災意識の中でこれらの取組や訓練が変わってくると思います。10月には古高町の防災訓練がございます。地域を上げて意識を高めて行きましょう。

吉川川をまもる会 会長 中島 正一

水と親しめる空間・吉川川に!!

吉川川植生景観水路として水と緑の水生植物の植栽された川、魚が群れをなして泳ぐ川、子どもたちが川に入り魚を捕り川遊びする川、自然体験ができる場となっております。又ホタルが飛び交う吉川川になればと思います。会員の当番制で毎月維持管理活動を行っております。地域の安全性、利便性、親水性を高めやすらぎに満ちた川づくりを目指してまいります。

古高町皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

中年会 会長 新野 勉

中年会は、昭和58年に発足し、本年で38年目を迎えております。会員は、古高町在住の満45才から65才の方を対象に会員相互の親睦と交流を目的に運営しております。

主な活動内容は、年2回の親睦会また自治会活動の人権学習会や交通安全啓発活動に参加しております。年2回の親睦会では会員の皆様と和気あいあいと楽しい一時を過ごし、私自身もこの親睦会に参加することを楽しみにしておりました。しかし、最近の社会情勢の急激な変化により、こうした活動が円滑に運営できるか心配しておりますが、会員の皆様とは楽しい会にしたいと考えております。どうぞよろしくお願ひします。

松寿会 会長 中井 満水

満65歳以上の高齢者の集まりである松寿会は地域での交流を保ちながら、年数回の懇親会、高齢者の健康維持活動、各種啓発活動、保育園児との交流会、有志によるスクールガード、県内研修会など、有意義な取り組みを行っています。残念ながら、昨年から続くコロナ禍で出歩くことが難しくなり、活動が制限される中、特に健康管理には留意しなければならない実情です。一日も早いワクチン接種による集団免疫の獲得が達成され、安心して集える様になりたいものです。近年、松寿会メンバーが減少傾向にあり、是非とも新規入会を待つところであります。大変厳しい時代ですが、高齢化社会の新しい人生を地域の皆様と共に明るく、楽しく過ごしましょう。

大將軍神社 春の大祭

神社委員 総代代表 梅景 良司

本年5月4日の大將軍神社春の大祭も、昨年同様最大の見せ場である、大人・子ども御神輿の巡行は自治会と相談の上、中止となりました。

式典来賓は、自治会三役・市議会議員・北年寄・農業組合・松寿会の各代表様と神社委員総代(6名)の計15名に縮小し宮本宮司様により厳粛に斎行されました。

前日3日の朝には天候も回復し皆様のご協力を頂き除草作業及び式典準備が整い、式典当日も晴天に恵まれ、春の大祭を滞りなく終了する事が出来ました。

来年こそは、御神輿巡行が賑やかに行われ本来の大祭が開催される事を祈ります。その為にも新型コロナウイルスのワクチン接種が進み一日も早い収束を願うばかりです。



ご寄付のお礼とお知らせ

毎年、自治会活動へのご援助として、暖かいご支援をいたしております

株式会社モリヤマスポーツ様、並びに同社代表取締役 相原満雄様より、

本年度もそれぞれ10万円のご寄付を頂戴いたしました。お礼を申し上げ

ますと共に、町民の皆様にご報告させて頂きます。



令和3年度 古高町自治会役員一覧表

自治会事務所
(電話：582-8448) (敬称略)

自治会長：中島正一	副会長（会長代）：大橋功夫	副会長（経理）：河野清継
-----------	---------------	--------------

団体名	氏名
神社委員	総代代表：梅景良司 副代表：三上利博 会計：新庄敏雅
まちづくり推進員	代表：竹内太郎 副代表：大野明彦 副代表：上田麻子 会計：青沼栄子
自衛消防隊	隊長：吉田篤司 副隊長：岡本桂子 会計：小田真治
楽しい町古高みまわり隊	隊長：高井正秋 副隊長：三上寛司
農業組合	組合長：高田昌尚 副組合長：今井和雄 会計：高田昌彦
水利組合	組合長：今井和雄
民生委員児童委員	代表：裕 敬子 三上寛司 高田きみ江 梅景美加 新野 茂
地域安全指導員	代表：鈴木繁宏
少年補導(委)員	代表：梅景寛二
子ども安全リーダー	代表：高田 栄
健康推進員	代表：高田佐知子 会計：中井幸子 藤田久美子 加治木真子
福祉協力員	代表：中山貴美子 会計：西浦多美子 西口恵子 三上ちづる
松寿会	会長：中井満水 副会長：田中哲雄 会計：横山象二
子ども会	会長：山田 充 副会長：西口浩司 副会長：橋爪しのぶ 地域委員長：徳原こずえ 会計：田所麻衣 環境：越智留美 常任：栗田恵理 学区連：吉田佳乃
中年会	会長：新野 勉 副会長：鈴木繁宏 会計：三上 彰
一心会	会長：新野孝浩 副会長：三上健太郎
鼓踊保存会	会長：中島正一 副会長：三上寛司 会計：中井満水
墓地管理組合	組合長：日高昭彦 副組合長：新野三代司 会計：高田文彰
赤十字奉仕団	班長：高田順子 副班長：高田泰子
守山南中学校P.T.A	地域委員長：池田博美 安全部員：井村美希
守山市消防団	部長：片岡芳規 班長：高田達也
吉川川をまもる会	会長：中島正一 副会長：高田博幸 副会長：高田秀城

令和3年度 古高町班長・代議員の方々

(敬称略)

	班 名	班 長 名	代 議 員 名	代 議 員 名	代 議 員 名
1	東	梅景義隆	山田勝実	梅景達也	高田征右
2	西	高田義孝	高田二三雄	梅景幸一	
3	中 東	柳内啓助	三上政幸	奥村真之	梅景勝義
4	中 西	井上正司	高畠謙治	三上達也	
5	南	三上龍夫	新野 猛	林 秀樹	
6	野々田	住吉伸啓	鳥居道治	松本卓也	
7	大 海	中釜智宏	佐村 晋	原田和人	三上隆司
8	ナコソ	西口浩司	中尾喜浩	中村健二	吉川知宏
9	東円前	大西靖子	横江勝久	木村美知子	
10	住宅東	狩野節江	筈井治子		
11	住宅南	大谷象平	種谷 歩		
12	円 前	川本佳子	鴻野勝正	庵原敬二	岡本桂子
13	小 辻	由良昂弘	羽田浩二	西沢政信	
14	桜	大橋基弘	高田輝雄	芳賀俊樹	池添郁也
15	八反田	奥野博也	大野秋次	福田慎二	
16	西 野	亀山昇平	山田 豪	川畑智子	初宿 亨
17	押 事	坂口貴弘	野瀬伸裕	中川昌則	田村 彰
18	石橋北	竹川智樹	岡崎文和	山川芳彦	曾我道代
19	石橋南	上原徳男	伊藤秋良	福原達也	山村清二
20	下尾中	上野隆三	古胡 守		
21	グローバル守山	浦谷孝司	田所 愛		
22	コモンシティ守山1班	江崎貴実	中島英夫	尾崎幸一	岩崎 輝
23	コモンシティ守山2班	中谷 徹	西村佳史	松本直樹	茂田裕章
24	コモンシティ守山3班	田原一臣	南 孝	太田知良	森井次男
25	コモンシティ守山4班	高田利則	高田治秀	鈴木 理	柳澤邦晃
26	ガーデンヒル守山	豊口 豊	山田 充	木村啓孝	
27	塚 越	藤岡充彦	三上艶子	中川裕介	田辺亞矢
28	釘 貴	寺岡修平	石川武治		





令和3年度 公民館・サロン等の清掃当番表

各団体の皆様の
ご協力をお願いします。

公民館・サロンの清掃当番

(清掃時間は、いずれも午前8時30分より)

4月18日(日)	中年会
5月2日(日)	松寿会
6月6日(日)	神社委員
7月	松寿会(俊太郎碑)
7月31日(土)	子ども会
9月5日(日)	一心会
10月3日(日)	農業組合
11月7日(日)	まちづくり
12月4日(土)	福祉・健康推進員
1月8日(土)	自治会(班長)
2月6日(日)	子ども会
3月5日(土)	赤十字奉仕団

「親と子の広場」の除草・清掃

4月10日(土)	子ども会
7月18日(日)	自治会指定班(美化作業日)
11月21日(日)	自治会指定班(美化作業日)

尚、7月(子ども会)・1月(班長)についてはコモン集会所の清掃を含む

- ◎上記日時で都合のつかない団体は変更日を報告してください。
- ◎清掃場所は、公民館、コモン集会所友に1・2階、調理室、トイレ、窓、板間のふき掃除等、
サロンについては、内トイレと外トイレもお願いします。
- ◎親と子の広場は、外周の草取りもお願いいたします。

[5月～7月]

行事予定

5月15日(土)	代議員会	7月3日(土)	第2回班長協議会
5月16日(日)	文化体育委員会	7月10日(土)	第1回人権同和問題学習会
6月5日(土)	すこやかミニサロン(中止)	7月18日(日)	河川愛護作業

◆住居入り(敬称略)



3月	杉山 透(押事)	3月	北川 直樹(西野)
3月	西田 悠通(西野)	5月	横井 勝俊(中東)

編集後記

野も山も若葉の美しい季節となり、早くも「梅雨入り」宣言がなされました。

大將軍神社の春の大祭も新型コロナウイルス対策のため、昨年度に続き今年度も式典のみの縮小した形とならざるを得なかったことは誠に残念の極みです。

今年度の「広報古高」は下記の3名で、精一杯頑張って努めさせていただきます。ご支援ご協力の程、よろしく
お願いいたします。

(編集委員一同)

編集委員 広報担当班長 三上 龍夫(南) 高田 利則(コモン4) 大橋 功夫(自治会副会長)